校長だより　向日葵　　７月２９日　廣渡一郎

◆◇◆本日は晴天なり◆◇◆

■今朝も晴天。セミたちの声が大きく重なって響いています。
晴天，と言えばマイクのテストをするときに，

本日は晴天なり，本日は晴天なり…

と口にします。
なぜ，「本日は晴天なり」なのでしょう。

■この言葉，もともとアメリカでのマイクテストのときに使われていた，

It's fine today

がルーツだそうです。
直訳すると「本日は晴天なり」。
「なるほどアメリカではマイクテストで It's fine today。
　つまり本日は晴天なり，と言うのか。ならば日本でもそうしよう」
と大正時代から使われはじめ，今に至る，というのが経緯のようです。
ところが。

■マイクテストの「It's fine today」には意味があります。

公民館などの大きな会場で，音声さんが
「ツー、ツー」とか「トゥー、トゥー」と
マイクテストをしているところを聞いたことがあります。
「ツー」「トゥー」は破裂音，摩擦音。
マイクを通すと特に聞き取りにくい。
なので音声さんは特にその音が正しく出ているかを確かめている，ということです。
あらためて「It's fine today」，ここにイッツの「ツ」，トゥデイの「トゥ」，
破裂音と摩擦音がうまく入っています。
だからアメリカではこの言葉をマイクテストの言葉として永く使っている，
というわけです。
「何のために」という目的を意識すること。「肉まんのへそ」と同じですね。

「向日葵」を読んでいただき有難うございます。
更新はしばらくお休みさせていただき，８月末から再開します。